

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

| | |
|---------------------------------------|--|
| ①研究課題名 | 肺非結核性抗酸菌症における病態と起因菌との後方視的関連解析 |
| ②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者 | <p>対象者：新潟大学医歯学総合病院、東北大学病院、埼玉県立循環器・呼吸器病センター、近畿中央胸部疾患センター、姫路医療センター、自治医科大学附属病院、金沢大学附属病院、石川県立中央病院で、肺非結核性抗酸菌症と診断された症例。</p> <p>対象期間：2010年1月1日～2023年4月30日</p> <p>研究責任者：呼吸器・感染症内科 教授 菊地利明</p> |
| ③概要 | <p>肺非結核性抗酸菌症の病気の勢いは患者さんごとに大きく異なります。長期間無治療でも進行しない方もいれば、比較的短期間に病状が進行される方もいらっしゃいます。また肺非結核性抗酸菌症の患者さんの多くは、非結核性抗酸菌による感染症ですが、一部の患者さんでは、非結核性抗酸菌に対するアレルギーを示される方もいらっしゃいます。これらの病気の勢いや病気のタイプを簡単に見分ける方法が今はありません。そのため、肺非結核性抗酸菌症の患者さんの痰や気管支鏡検査で得られた非結核性抗酸菌を分析し、経過が穏やかな人とそうでない人では、あるいは、感染症の人とアレルギーの人では、その患者さんから検出された菌にどのような違いがあるか、を調べます。</p> |
| ④申請番号 | 2023-0062 |
| ⑤研究の目的・意義 | 肺非結核性抗酸菌症の患者さんから検出された起因菌を詳しく解析し、その患者さんの臨床所見との関連について解明するため。 |
| ⑥研究期間 | 倫理審査委員会承認日から2028年3月31日まで |
| ⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。） | 診療録に保存されている病歴、血液検査結果、生理機能検査結果、画像検査結果、微生物検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。 |
| ⑧利用または提供する情報の項目 | 病歴（年齢、性別、既往疾患、症状、診察所見、治療内容、治療経過）、血液検査結果、生理機能検査結果、画像検査結果、微生物検査結果 |
| ⑨利用する者の範囲 | 新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学 呼吸器・感染症内科 菊地 利明 新潟大学 呼吸器・感染症内科 青木 信将 |
| ⑩試料・情報の管理について責任を有する者 | 新潟大学 呼吸器・感染症内科 菊地 利明 |
| ⑪お問い合わせ先 | 本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 |

所属：新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科

氏名：菊地 利明

Tel：025-368-9325

E-mail：kokyukansen@med.niigata-u.ac.jp